技術資料 No.012

三酸化アンチモンの耐衝撃性

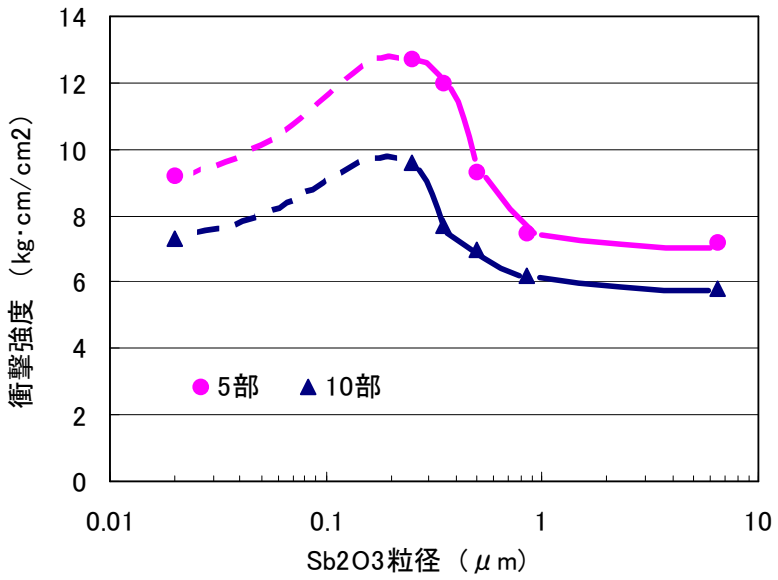
難燃化プラスチックの耐衝撃性は、三酸化アンチモンの粒子径に依存すると言われております。ここでは、ABS樹脂に対する三酸化アンチモンの粒子径と衝撃強度の関係についての実験結果を示しました。

方法

ABS 樹脂	→ 混　合	→ 混　練	→ 射出成形	→ ノッチ加工	→ 衝撃試験
Sb_2O_3		180℃	210℃	0.5mm	
			3.2×6.2×31mm		

混練機	：CS-194A　Max-Mixing Extruder
成形機	：CS-183　Mini Max Molder
衝撃試験機	：CS-183TI Impact Tester

結果



三酸化アンチモン粉末の特性を十分に機能させるためには適切な混練が必要となります。

※記載データは弊社試験方法による実測値の一例であり規格値あるいは効果の保証値ではありません。

http://www.nihonseiko.co.jp

本　社
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町3-2
TEL 03-3235-0021(代表)　03-3235-0031(営業)
FAX 03-5261-7335

大阪営業所
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-11
大同生命南館
TEL 06-7711-0120　FAX 06-7711-0121

中瀬製錬所
〒667-1111 兵庫県養父市吉井1198
TEL 079-667-2121
FAX 079-663-5000